

【佳作】「給食の味」

志貴小学校 後藤 大洋

ぼくは給食の時間が好きです。いつも、楽しく、おいしく食べています。四時間勉強して、つかれている所で給食を食べると元気が出ます。

特に好きなメニューは、ビビンバとラーメンとカレーです。ビビンバは、ごはんに卵、肉の組み合わせがとても好きで、とてもおいしいです。ラーメンは、めんもおいしいけど、とくにスープが好きです。どんこつでも、しょうゆでもないスープがめんと合ってとてもおいしいです。カレーは、いろんな野菜や肉が入っているけど、どれもとてもおいしいです。

そして、何よりも不思議で気になることがあります。それは味が家のものと全然ちがう所です。ぼくは、家でもビビンバが食べたいと思い、作ってもらいました。けど、みため味も全然ちがったことです。ラーメンもカレーも、ほかのメニューもそうでした。その日から、給食のメニューが不思議になりました。それと同時に、給食にきょう味をもちました。そして、ますます好きになったし、楽しみになりました。

ぼくは、昔も給食は好きだったけれど、きれいなメニューが多かったです。なので小学校に入学したばかりの時は、給食の時間になっても、あまりうれしくありませんでした。でも、少しずつ好ききらいがなくな

ってくると、だんだん給食が好きになり、給食が楽しくなりました。

ぼくは、給食センターの人や、お母さんがすごいと思っただきつけがあります。それは自然教室です。自然教室では、カレーやごへいもちなどを自分たちで作ったのでとてもたいへんだったし、作るのに使うものもちがうし、食器を自分たちで洗ったのでとてもたいへんでした。でも、給食センターの人やお母さんのくろうがわかったのでよかったです。

ぼくは、六年生なので、あと半年ほどで、小学校の給食は終わりです。今まで、好きなこん立もきれいなこん立もあつたけど、給食で、たくさん栄養をとって、バランスを保てたからずっと元気なんだと思います。中学もあります、小学校の給食はあと少しなので、一回一回かんしゃをし、給食のありがたみを味わい、残りの給食をおいしく楽しく食べたいと思います。